

平成2年度 相武台地区地域活性化事業交付金決定事業の概要と評価

令2-1

申請事業名	相武台ウィンターイルミネーション
申請団体	相武台ウィンターイルミネーション実行委員会
事業目的等	<p>相武台地区では子どもから高齢者まで参加して楽しめる行事が冬場になると少なく、行事の企画が望まれています。高齢化の進む中で、次世代を担う子どもと親、さらに高齢者3世代が楽しめる行事が継続的に必要との声が大きくなっています。高齢化が進む当地区としてはウインターイルミネーションにより、次代を担う子どもや親子で楽しめるイベントとして定着させるほか、地域活動団体の連携強化（自治会・商店街・消防団）、相武台地区の自治会加入促進、活動の担い手育成、商店街のPR強化、消防団員募集のPRを目的とします。</p> <p>〔期間〕令和2年11月29日（日）～令和3年1月23日（土） 〔点灯式〕令和2年11月29日 相武台グリーンパーク緑道において 鼓笛隊演奏、オカリナの演奏、JAZZバンド演奏の披露</p>
交付年月日	令和2年11月2日
交付決定金額	550,000円（全体事業費）792,978円
団体実績報告	<p>今回は相武台地区の5か所（相武台グリーンパーク、相武台団地、相武台駅前公園、サンベルジュ住宅、そあら）を電飾で飾りました。9月から実行委員会を重ね、密を避け11月29日（日）にグリーンパーク緑道にて点灯式をおこないました。大勢の住民の皆様に参加いただき、相武台鼓笛隊、オカリナ、JAZZバンド演奏の後、実行委員長の掛け声で電飾に灯がともりました。1月23日の16:00から22:00（緊急事態宣言発出後は20:00）までの間点灯させました。</p> <p>イルミネーションを見るため、日ごろの帰宅ルート変更をする人、チカチカ光る電飾の下で楽しそうに遊ぶ子どもたち、チラ見で通り過ぎていく人、それぞれの思いで楽しんでいただけました。住民の皆様からは「明るい気持ちになります」といった言葉をいただきました。商店街や消防団との協力による飾り付け、片付け、火の用心や消防団員募集の看板の掲示など各団体が一つになった取り組みになりました。結果は定量的に測定することは難しいですが、相武台地区が明るくなりました。商店街や消防団との協力により成功に導けたことは、相武台地区活性化に大きく寄与したと評価しています。</p>
市評価	<p>相武台には子どもから高齢者まで参加して楽しめる行事が少ないことから、地域に愛着をもってもらうという考えと、コロナ禍で様々な活動等が停滞し、まちの活気が薄らいだことから地区内を少しでも明るくさせ、活気づけようと今回の企画が立ち上がった。</p> <p>南区内で最も高齢化率が高い当地区としては、次代を担う子どもや親子で楽しめるイベントとして地区の活性化が図られ、冬の風物詩として定着できるものと考えている。</p> <p>昨年度は地区自治会連合会単独で実施したが今回は商店街と消防団が加わった実行委員会形式で実施し、地域団体間の連携が広がった。来年度は商店街、消防団だけでなく、駅周辺の立地を活かして座間との連携も構想していることから新しい地域連携が期待される。自治会加入の促進はもう少し手厚い工夫が必要だと思われた。</p> <p>地域住民の親睦や交流及び地域関係団体等との連携強化をさらに図れるよう行政としてできる支援を行い、今後も続くイベントとして定着させたい。</p>
備考	